

# 道徳における 「生徒の自己評価」活用の手引

道徳における生徒の自己評価 Q&A

ステップ1 「尺度評価」

ステップ2 「分析表への入力」

ステップ3 「分析表の読み取り」

ステップ4 「セルフチェックと  
ルーブリック」

ステップ5 「まとめ振り返り」

ステップ6 「記述式評価」

ステップ7 「次年度への活用」

参考

「持ち回り道徳での活用」



京都市総合教育センター

研究課・カリキュラム開発支援センター

# 道徳における生徒の自己評価 Q&A①

道徳の評価は何を基本に付けたらいいのですか？



道徳は良さを認め、励ます評価であるとともに、「個人内評価」という、「他人と比べない評価にする」ことになりました。そこで、生徒自身に学びを振り返って自己評価をさせ、それを参考にその生徒の学びを教師が見取することを考案しました。

参考：学習指導要領一部改正での見解

・他の児童生徒との比較による評価ではなく、児童生徒がいかに成長したかを積極的に受け止めて認め、励ます個人内評価として記述式で行うこと

文部科学省「特別の教科 道徳」の指導方法・評価等について（報告） p.9

具体的に「生徒による自己評価」ってどうするんですか？



道徳の授業の終末で、生徒に簡単な四つの項目について「5」～「1」の尺度で自己評価させます。尺度評価は記述に苦手意識を持つ生徒のためでもあります。また尺度評価と同時に記述での振り返りも行わせ、数値では割り切れない心の部分とも向き合わせます。それらを表計算ソフトの「道徳自己評価分析表」に記録・活用することで、生徒理解の深化と、道徳の指導力向上の役に立ちます！

参考：中学校学習指導要領解説 道徳科編での見解

・生徒自身による自己評価の機会や場を充実し、そうした姿勢を生徒自身に育むとともに、常に生徒の立場に立って生徒を受容し尊重する共感的かつ確かな生徒理解に基づく道徳性の評価を心掛ける必要がある。

文部科学省「中学校学習指導要領解説 道徳科編」第5章第2節の1 p.108

図1 道徳ワークシートモデル

# ステップ1 「尺度評価」

まず、図1のように、道徳ワークシートの最後で尺度評価をします。四つの項目は、以下のように道徳的諸様相の意味をもちます。

- ① 考え方・判断に影響はあったか →道徳的判断力
- ② 生き方への感動はあったか →道徳的心情
- ③ 自分に生かしていこうと思ったか →道徳的实践意欲と態度
- ④ 教材はよかったか →教材観

拡大

図2 道徳ワークシート 振り返り発問モデル

尺度評価の部分

記述での振り返り

発問④ 今回の授業を終えて。

① 考え方・判断に影響はあったか	5	4	3	2	1
② 生き方への感動はあったか	5	4	3	2	1
③ 自分に生かしていこうと思ったか	5	4	3	2	1
④ 教材はよかったか	5	4	3	2	1

今日の授業で（ ）について考えたことを書きましょ。

とても ← ふつう → ぜんぜん

**記述が苦手でも表現可能！**

**尺度で整理した考えを文章化して、もう一度思考を広げます！**

入力

# ステップ2 「分析表への入力」

次に、生徒の行った尺度評価を「道徳自己評価分析表」に入力、記録保存します。

数値を入力した段階で「5」が青、「4」は白、「3」が黄、「2」がピンク、「1」は赤の色がつくようになっています。

こうすることで、教師が生徒の学びについて、瞬時に視覚的な把握をできるようにしています。

図3 自己評価分析表の入力例

		実施数	1			
		実施日	平成28年6月			
		内容項目	C(10)			
		教材名	元さんと二通の			
		教材の種類	私たちの			
生徒番号	生徒氏名	考え方・判断	生き方への感動	自分に生かす	教材・資料	クラス平均
1		3	3	2	2	10
2		1	3	2	5	11
3		3	2	3	3	11
4		4	4	4	5	17

※「ワークシート例」や「生徒自己評価分析表」は「京都市総合教材ポータルサイト」の「総合教育センター研究課」の「研究内容と成果物」ページから入手できます

## 道徳における生徒の自己評価 Q&A②

え？数値で生徒の学びを評価するんですか？



いえ、あくまで生徒による自己評価は、生徒の学習活動なので、そのまま成績化なんてしません。数値は教師が生徒の豊かな学びができた時機などを探る、参考資料にするためのものです。また、他人と比べたり優劣を付ける評価ではないので、生徒は正直に自分の心の中の学びを評価したらいいのです。

参考：学習指導要領一部改正での見解

・生徒の学習状況や道徳性に係る成長の様子を継続的に把握し、指導に生かすよう努める必要がある。ただし、数値などによる評価は行わないものとする。（下線は筆者による）

「第3章特別の教科道徳」の第3の(4)

でも、毎回の入力って大変じゃないんですか？



尺度の入力自体の手間は簡単なもので、名列順に並んでいれば、一クラス10分未満で入力ができます。しかも、その記録からは以下のことが読み取れるのです。

- ①授業ごとの生徒一人一人の受け止めと変遷
- ②クラス単位での授業の受け止めと授業設計の改善点
- ③その道徳教材の評価参考点と年間計画への反映点

また、入力しながら瞬時に生徒の様子が把握できるようになっているので、授業者自らが入力するのがお勧めです！

# ステップ3 「分析表の読取り」



生徒の尺度評価の入力モデルから、それぞれの項目の読み取り方を解説します！

## ① 授業ごとの生徒一人一人の受け止めと変遷

その道徳の授業で生徒が受け取った学びを探ります。ここで生徒が付けた「1」や「5」という尺度にではなく、その尺度を付けた意味に注目します。なぜなら、道徳に対する期待や目標が高ければ、学びに対する自己評価の尺度は低くなりますが、学びとしては高い水準であったりするからです。

→記述式評価につなげる方法はステップ6で解説



図4 自己評価分析表の入力モデル

組	生徒番号	生徒氏名	参考点(平均)				1 平成28年5月11日 C(14)				2 平成28年5月18日 D(22)				3 平成28年5月25日 A(4)				4 平成28年6月1日 B(6)																		
			内容項目 教材名 教材の種類 指導案提案者				A先生				B先生				C先生				D先生				E先生														
			道徳的 判断力	道徳的 心情	道徳的 実践意欲	個人	考え方・ 判断	生き方への 感動	自分に 生かす	考え方・ 判断	生き方への 感動	自分に 生かす	教材・ 資料	合計	考え方・ 判断	生き方への 感動	自分に 生かす	教材・ 資料	合計	考え方・ 判断	生き方への 感動	自分に 生かす	教材・ 資料	合計	考え方・ 判断	生き方への 感動	自分に 生かす	教材・ 資料	合計								
1組	1		4.6	4.3	4.2	4.3	3	3	2	5	5	5	5	20	5	5	5	5	20	5	4	4	4	17	5	5	5	5	20								
	2		3.3	3.7	3.8	3.6	3	3	3	4	5	5	5	19	4	4	4	4	16	3	3	4	3	13	4	4	4	4	16								
	3		3.6	3.4	3.6	3.6	3	2	3	3	2	2	3	10	3	5	4	4	16	4	4	4	4	16	3	3	3	3	12								
	4		3.6	3.8	3.8	3.8	4	4	4	4	5	5	5	19	3	3	3	3	12	3	4	4	4	15	4	4	4	5	17								
	5		4.4	4.3	4.1	4.2	5	3	4	5	5	4	3	17	4	5	5	4	18	5	5	5	5	20	5	5	3	3	16								
	6		3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	12	3	3	3	3	12	3	3	3	3	12	4	4	4	4	16								
	7		4.4	4.4	4.3	4.4	4	4	3	5	5	5	5	20	5	5	5	5	20	4	4	4	4	16	5	5	5	5	20								
	8		5	5	5	5	5	5	5	5	20	5	5	5	5	20	5	5	5	5	20	5	5	5	5	20	5	5	5	5	20						
	9		4.3	4.3	3.6	4.2	3	3	3	3	12	3	3	3	3	12	3	3	3	3	12	3	3	3	3	12	4	4	4	4	16						
	10		3.9	4.3	4.4	4.3	4	4	5	4	17	5	5	5	5	20						3	4	4	5	16	3	4	3	5	15						
	11		4	3.4	3.1	3.5	4	3	3	3	13						5	4	4	5	18	3	3	3	3	12	4	3	3	3	13						
	12																																				
	13																																				
	1組平均		4.07	4.00	4.04	4.07	4.07	3.91	3.52	3.74	3.74	14.91	3.73	4.38	4.33	4.29	4.48	17.48	4.37	4.00	3.90	4.05	4.05	16.00	4.00	3.92	3.96	4.04	4.08	16.00	4.00	4.16	4.28	4.08	4.40	16.92	4.23
	2組平均		4.12	4.15	4.04	4.11	4.11	4.00	3.89	3.89	15.89	3.97	4.22	4.35	4.30	4.39	17.26	4.32	4.14	4.29	4.10	4.10	16.62	4.15	4.10	4.00	3.95	4.05	16.10	4.02	4.05	4.10	3.95	4.20	16.90	4.08	
	3組平均		4.25	4.27	4.22	4.27	4.27	4.40	4.28	4.48	17.44	4.36	4.38	4.42	4.42	4.54	17.75	4.44	4.14	4.18	4.00	4.27	16.81	4.20	4.17	4.21	4.29	4.29	16.90	4.13	4.16	4.24	4.12	4.36	16.88	4.22	
	4組平均		3.94		4.04	4.04	3.79	3.75	3.79	3.71	15.94	3.76	4.00	4.44	4.32	4.32	17.08	4.27	3.88	4.00	4.08	4.00	15.96	3.99	3.96	3.78	4.17	4.04	15.98	3.99	4.08	4.13	4.17	4.33	16.71	4.18	
	学年平均		4.09		4.12	4.12	4.06	3.89	3.93	3.97	15.8	3.96	4.24	4.39	4.33	4.43	17.3	4.35	4.03	4.09	4.06	4.10	16.0	4.09	4.03	3.99	4.12	4.12	16.0	4.03	4.12	4.19	4.09	4.33	16.0	4.18	

## ② クラス単位での授業の受け止めと授業設計の改善点

その道徳の授業で教師が行った授業設計を再考する材料になります。それぞれの項目のねらいが不十分であったか、またクラスの受け止めの傾向などがわかり授業設計の改善につながります。

## ③ その道徳教材の評価参考点と年間計画への反映点

生徒の自己評価を集計し、全体としての受け止めを年間の振り返りに利用して、次年度の年間計画立案の参考にします。→ステップ7へ

## 授業プランの見直し

判断力や心情などにより響くよう、振るわなかった項目に応じて、発問・授業展開・板書・教材提示の仕方・補助資料などを検討し、良い道徳教材・授業にする資料とします！



# 道徳における生徒の自己評価 Q&A③

でも、自己評価って、生徒は何を基準に判断するの？



まず学年当初での道徳的価値を確認する「事前セルフチェックシート」を用意したので、そこで自分の道徳的価値に対する意識を記録しておきます。そのうえで、授業の学びを分類する「道徳ルーブリック」を確認しながら、授業の終末に自己の成長を評価するのです！

## ステップ4「セルフチェックとルーブリック」

生徒の自己評価の妥当性と信頼性を向上させるために、成長を見取る手立てと客観性の視点を加えます。！



図5 事前セルフチェックシート

中学校道徳 セルフチェックシート		年度初め		年度末			
分類	内容項目	概観	5	4	3	2	1
A 主として自分自身に関すること	A(1) 自主、自律、自由と責任	自分自身で考え、判断し、誠実に実行してその結果に責任をもっている	5	4	3	2	1
	A(2) 節度、節制	きちんと生活し、心と体の健康と節度を守り、安全な生活をしている	5	4	3	2	1
	A(3) 向上心、個性の伸張	向上心を持ち、個性を伸ばして充実した生き方をしている	5	4	3	2	1
	A(4) 希望と勇氣、克己と強い意志	より高い目標と希望と勇氣をもち、困難や失敗を乗り越える意志を持っている	5	4	3	2	1
	A(5) 真理の探究、創造	真実を大切に、真理を探究して新しいものを生み出そうとしている	5	4	3	2	1
B 主として人との関わりに関すること	B(6) 思いやり、感謝	思いやりをもって人と接し、人々の受えに感謝し、返らでそれに答えようとしている	5	4	3	2	1
	B(7) 礼儀	礼儀の意義を理解し、時と場合に応じた言動をしている	5	4	3	2	1
	B(8) 友誼、信頼	友情や異性について理解し、互いを高め合うとともに、他みもきめ人間関係を深めている	5	4	3	2	1
	B(9) 相互理解、寛容	自分の考えを相手に伝え、いろいろな他者の考え方を尊重し、謙遜に受け止め、自らを高めようとしている	5	4	3	2	1
C 主として集団や社会との関わりに関すること	C(10) 遵法精神、公徳心	法やまじりの大切さを理解し守るとともに、自他の権利を大切に、義務を果たすことに努めている	5	4	3	2	1
	C(11) 公正、公平、社会正義	正義と公正さを重んじ、誰に対しても公平に接し、差別や偏見のない社会を目指している	5	4	3	2	1
	C(12) 社会参画、公共心	社会に対する参加と助け合いの自覚を高め、公共の精神をもってよりよい社会を目指している	5	4	3	2	1
	C(13) 勤労	働くことの尊さや意義をわかり、将来について考えを深め、社会に貢献する意欲を持っている	5	4	3	2	1
	C(14) 家族愛、家庭生活の充実	父母、祖父母を敬愛し、家族としての自覚をもって充実した家庭生活を送っている	5	4	3	2	1
	C(15) よりよい学校生活、集団生活の充実	学校や学校の一員として、よりよい集団となる中で自分の役割を責任を自覚し努めている	5	4	3	2	1
	C(16) 郷土の伝統と文化を愛する態度	郷土の伝統と文化を大切に、先人たちに尊敬の意を深め、郷土の発展に努めている	5	4	3	2	1
D 主として自然や崇高なものとの関わりに関すること	C(17) 自国の伝統と文化を愛する態度	自国の伝統と文化に貢献するとともに、自国を愛し、その発展に努めている	5	4	3	2	1
	C(18) 国際理解、国際貢献	それぞれの国民として、他国を尊重し、世界の平和と人類の発展をこころがけている	5	4	3	2	1
	D(19) 生命の尊さ	生命の尊さについて、その連続性や有限性などを理解し、かけがえのない生命を尊重している	5	4	3	2	1
	D(20) 自然愛護	自然の偉大さと尊さを知り、自然を大切にすることを理解し、自然愛護に努めている	5	4	3	2	1
	D(21) 感動、畏敬の念	美しいものや崇高なものに感動し、人間の力を超えたものに対する畏れと敬いの心をもっている	5	4	3	2	1
	D(22) よりよく生きる喜び	人間の中の自らの弱さや脆さを克服する強さを理解し、よりよく生きる喜びを味わっている	5	4	3	2	1

① 学年の初めに道徳的価値 22 項目に対する意識を自己評価

教材の要素を含まない、純然たる意識を調査しておくことで、授業をした際にその道徳性の成長が見取れます。

図6 道徳自己評価ルーブリック

中学校道徳 生徒による自己評価のためのルーブリック		高い効果 5	← 4	普通 3	→ 2	低い効果 1
道徳的 判断力	ワークシートの記述 (今日の価値をよく理解し、これからの <b>考え方・判断に影響はあったか</b> )	価値をよくわかり、他の状況でも判断できるようになった	価値をわかり、判断できるようになった	価値の大切さと内容がわかった	価値の大切さは感じた	価値の大切さや考え方にまだ課題を感じた
道徳的 心情	(今日の価値の大切さを感じ、よりよい <b>生き方への感動はあったか</b> )	自分の生き方に影響を与えるほど深く感動した	価値の大切さを感じ、よりよく生きたいと感じた	何かを感じたが、生き方への影響はなかった	何かを感じるきっかけとなった	心情に満たされず、心への響きを感じなかった
道徳的 態度・意	(学んだことを踏まえ、よりよ <b>自分に生かしているか</b> )	自分の人生の中で、進んで実践していると感じた	普段から心がけたいと感じた	機会があれば行いたいと感じた	実践に移すには考え方が必要	実践に移すにはまだ納得できない課題を感じた
教材 理解	(今回の学びに) <b>教材はよかったか</b>	価値を理解するのに、この教材はとて最適切だった	今回の価値を学ぶのにこの教材は通じていた	この教材から今回の価値を学ぶことは可能だと感じた	この教材から今回の価値には考えにくかった	この教材から今回の価値にはつながりなかった

② 自己評価の際に確認する基準

ファイルに貼付して参照させ、共通の基準を意識させて客観化をはかります。

※「セルフチェックシート」と「道徳ルーブリック」も「京都市総合教材ポータルサイト」の「総合教育センター研究課」の「研究内容と成果物」ページから入手できます

# 道徳における生徒の自己評価 Q&A④

生徒のどの成長を評価すればいいのかわからない！



大きな期間ごとに、道徳の授業を振り返る「まとめ振り返り」のシートを用意したので大丈夫です！年間指導計画と連動させることで、新たな手間もありません。期間のまとめとして行うことで、生徒自身に「何が成長したか」を考えさせて「長期的な定着」の見取りをおこなったり、期間をおいてもう一度教材について考える機会を提供したりするわけです！

## ステップ5 「まとめ振り返り」

道徳年間 35 時間の振り返りを行うことで、道徳の諸様相（判断力・心情・実践意欲と態度）の成長を探ります！



図 7 期間中の道徳の授業内容まとめ例

「道徳の授業を振り返って」 ( 2016/4/20 ~ 2016/11/16 )				
番号	教材名 (出典)	テーマ	主な内容や考えたこと (中心発問)	振り返り
1	道はいつも ひらかれている 副読本	真理の探究、創造 A(5)	「みちはいつもひらかれている。しかし」というフレーズが21個出てくる時 作者は、この詩を読んだ人にどんな生き方をしてほしいと思っていると思いますか？	◎ ○ △
2	奇蹟の青番号1 映像	よりよい学校生活、集団生活の充実 C(15)	下半身まひという困難な状況の中で、ひたむきに練習を続ける廣田君の姿は、周りにもよい影響を与えた。甲子園の「回戦」を振り返る。 本当にこのエピソードでどんな存在だろうか？	◎ ○ △
3	りんごの何を食べるのか 副読本	節度、節制 A(2)	「美しいけれどひどく理がたい契約」とは、りんごを作った人の思いを想像して味わったり、使ってきた人の思いを大切にものを使ったりして、日々を振り返る。 ゆたかに生きるためには、どんな生き方を大切にすればいいだろうか？	◎ ○ △
4	町内会デビュー 文部科学省中学校読み物資料集	自主、自律、自由と責任 A(1)	町内会の活動に参加した明は、最初は気乗りしなかったが、地域の人の言葉に触れ、頑張ろうと思う 「よし、明はこの時、何を考えたのだろうか？」	◎ ○ △
5	掃箒 文部科学省中学校読み物資料集	思いやり、感謝 B(6)	母が働いたと聞いて驚け付けた敬輔。そこに住む人々の思いやりに触れ、彼は深く感謝を感じる 研一は、母は、この所の人たちとどんなつながりを感じてきたと思ったのだろうか？	◎ ○ △
6	原稿用紙 副読本	思いやり、感謝 B(6)	作家である僕は、原稿用紙を決まった店で購入していた。その店が閉店したのち、店員が示した思いやりが僕の心を打つ ぼくは、どんな理由で泣いていたのだろうか？	◎ ○ △
7	ヤクバーとライオン 絵本	公正、公平、社会正義 C(11)	騎士となる特別な日に、少年ヤクバーは、備ったライオンと出会う。殺すか殺さないか。ヤクバーは殺すか打たずに殺した。 ヤクバーはどんな勇気をもっていたのでしょうか？	◎ ○ △
8	恋文 映像	友情、信頼 B(8)	主人公の加藤勇さんは、結婚して46年目で初めて恋文を書きます。 勇さんは恋文でどんな思いを伝えたかったのでしょうか？	◎ ○ △
9	象の背中 映像	生命の輝き D(19)	命の期限を告げられた象が死の直前に家族に向かい、去ってゆく 主人公の象さんは背中にどんな思いを背負って旅立ったのでしょうか？	◎ ○ △
10	ジョイス 副読本	自主、自律、自由と責任 A(1)	野球の中で振舞ったジョイスに向けられた非難に、彼の誠意ある行動とは ジョイスはどんな思いで、次の日のグラウンドに立ったのだろうか？	◎ ○ △
11	アラスカ 副読本	自然愛護 D(20)	写真家である星野氏がアラスカを訪れた際に見かけた老婆の行動から、自然と人間の向き合い方を考える どんなことに自分自身の生命、生きていくことのおもしろさを感じるのだろうか？	◎ ○ △
12	嵐の後に 文部科学省中学校読み物資料集	友情、信頼 B(8)	地震後の東北と震災1つの間にかの距離が離れていたが、同じ船で作業し、本船に帰手のことになったとき、行動がかわった 勇太は、明夫とのどんなときを待っていたのだろうか？	◎ ○ △
13	I have a dream 映像	国際理解、国際貢献 C(18)	黒人への人種差別と闘ったキング牧師。彼が語ったスピーチの「私は夢がある」との意味とは 「キング牧師は黒人の人たちに何を考えたのか？」	◎ ○ △

図 8 まとめ振り返りシート

一番、自分の考えや判断に影響があったと思った授業の番号を書こうー( )  
なぜと思ったのか、理由も書こう

**道徳的判断力**

一番、心が動き、感動したと思った授業の番号を書こうー( )  
なぜと思ったのか、理由も書こう

**道徳的心情**

一番、自分のこれからは生きていこうと思った授業の番号を書こうー( )  
なぜと思ったのか、理由も書こう

**道徳の実践意欲と態度**

☆ この期間を通して、あなたは「道徳の授業」でどう感じましたか？

**道徳の時間の総括**

( )組 ( )番 名前( )

※「期間中の道徳の授業内容まとめ」は「生徒自己評価分析表」に収録された「道徳の年間全体計画」と連動することで自動作成されます。

# ステップ6 「記述式評価」



## 記述式評価モデル

記述式評価を行うにあたり、取り上げる順番の「型」を示すことで効率的に記述できるようにしました！

何が成長？  
どの授業？

- ① 道徳的諸様相（道徳的判断力・心情・実践意欲と態度）のうち、顕著な成長が見られたのはどの様相か、それはどの授業だったのかを判定

A「自己評価分析表」(P4)を参照

B「まとめ振り返り」(P6)を参照



道徳的実践意欲と態度の「国境なき医師団」の授業が一番成長したと感じているんだな・・・

図9 まとめ振り返りの生徒記述例

一書、自分の考え方・判断に影響があったと思った授業の番号を書こう（15）  
なびも思ったのか、理由も書こう

動物は、私たちと共に生きていく身近なもので、けど畑など、私たちが暮らすためには大切なものが奪われて…。命の大切さと自分の生きる形とてんびんの掛け合いがとてもおもしろかったです。

一書、心が動き、感動したと思った授業の番号を書こう（24）  
なびも思ったのか、理由も書こう

今、たくさんの技術が発展していっています。新しいものとは簡単にはうみだせなくて、大変、頭をつかいます。これからどんな新しいものが出てくるのか、と、とても心に大きくひびきました。

一書、自分のこれから生かしていこうと思った授業の番号を書こう（25）  
なびも思ったのか、理由も書こう

国境なき医師団での活動の中で、命を救うためにしんどい判断をしなくちゃいけなかったりすることの大変さと大切さがわかった。命を選ぶ判断を、今も正しかったか迷いがある、といった貴戸さんの言葉に、こんなふうに逃げない生き方を自分もしたいと感じた。

☆この経験を通して、あなたは「道徳の授業」をどう感じましたか？  
道徳はいつもと違う頭をつかうので、楽しみが増えました。どんなことがあっても、人や動物など何でも繋がることや自分なりの答えの出し方など、3年生らしく受けることができたと思います。これから、この経験を活かしてかっこいい人になりたいです。

( )組 ( )番 名前( )

- ② 該当のワークシートを確認し、尺度から**肯定的な姿を読み取って**作文、またワークシートの記述から成長がよく表れた部分をピックアップする

C「ワークシート」(P2)を参照

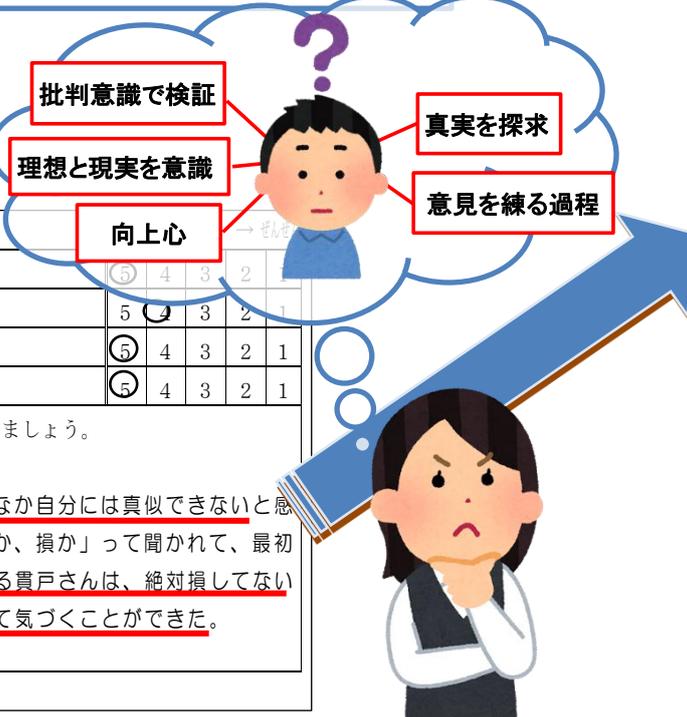
図10 生徒によるワークシート記述例

発問④ 今回の授業を終えて。

① 考え方・判断に影響はあったか	5	4	3	2	1
② 生き方への感動はあったか	5	4	3	2	1
③ 自分に生かしていこうと思ったか	5	4	3	2	1
④ 教材はよかったか	5	4	3	2	1

今日の授業で（国際理解）について考えたことを書きましょう。

貴戸さんの行動はすごいなあと感じたけれど、なかなか自分には真似できないと感じた。でも、こんな戦場で頑張る大変な生き方が「得か、損か」って聞かれて、最初は損だと思ったけれど、いろんなものを受け取っている貴戸さんは、絶対損してないと思うし、それならこういう生き方も悪くないんだって気づくことができた。



どんな姿？  
生徒の言葉は？

③ 授業での生徒の良かった学びを作文、また授業に参加するその生徒の姿勢を分類

D 生徒のよい学びの姿を想起

図 11 生徒の姿勢の分類例

	顕著な姿	見取れる学び
1	発言	積極的に意見を発言していました。
2	記述	ワークシートにしっかり考えて記述していました。
3	話し合い	お互いの意見を磨きあう話し合いができていました。
4	批判的精神	他の考えをうのみにせず、しっかり検証できていました。
5	感動	豊かな感情で受け止めていました。
6	傾聴	皆の意見によく耳を傾けていました。



④ ①～③を結合して記述式評価を作成！

図 12 記述式評価の通知表構成例

生徒番号	生徒氏名
道徳の時間で教師から見た良い学び	
<p>最もこれからの自分に生かしていこうと感じた国際理解の「<u>国境なき医師団</u>」の授業で、新たに世界の人々のために貢献する生き方も<u>多くのものを受け取ることができることに気づき</u>、強い影響を受けました。今の自分の考えに<u>ないことも積極的に理解しようという態度</u>で授業に取り組みました。そのことは、「<u>こういう生き方も悪くないんだって気づくことができた</u>」という振り返りからもよく伝わりました。<u>〇〇さんのどんなことにも、ちゃんと向き合って考える姿勢はとても大事です</u>。大切にしてくださいね。話し合いにも積極的に参加し、発言していました</p>	
保護者の皆さまからのコメント	
<p>(お子様の感想等について、一言お子様へ向けての言葉をお願いします。)</p> <p>〇〇が周りの人の意見に耳を傾け、<u>変わっていきこうと感じているのを知って、とてもうれしく感じます</u>。家では見えなかった成長を感じました。</p>	

教師・保護者が  
生徒に「寄り添う評価」



※「道徳の記述式評価」は「生徒自己評価分析表」に収録された「評価定型」や「生徒の姿勢の分類」を活用することで、手順を確認しながら作成することができます。



# 参考「持ち回り道徳での活用」



担任が自クラスの教科を担当する小学校と違い、教科を分担する中学校では、学年の教師団で学年全体を見る意識が大事になります。多くの中学校で導入されている「持ち回り道徳」に、「生徒による自己評価」を採用することで、より大きな効果が見込めます。

## 「持ち回り道徳」モデル

授業実施

自己評価で点検

授業実施

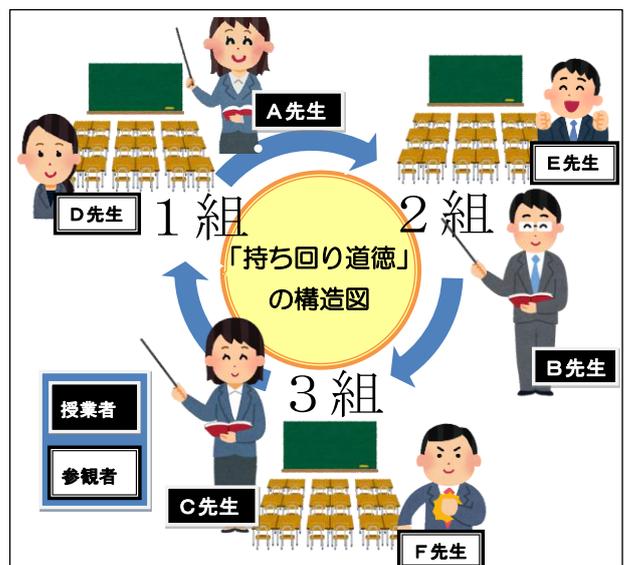
自己評価で点検

形式としては、各学年の教師陣が一人一教材を選び、教材研究をすすめ、授業をする。1週目は1組、次の週は2組、その次の週は3組という形でその学年の全クラスを持ち回ります。その際には、普段道徳授業を担当する担任だけではなく、副担任も一教材を担当する方がねらう効果も高いと感じられます。

ただし、**注意点**としては、**指導案自体の検討**や、生徒の育ってきた**背景や配慮事項への共通認識**などを**学年の会議などで徹底しておくこと**、持ち回りの**期間以外ですでに22の内容項目を計画しておくことが必須**になります。

また授業の際には授業者だけでなく、**TTとして参観者を配置**し、担任が他クラスの持ち回り道徳を行う場合にも、時間割変更などで**担任が自クラスの参観**をできることが望ましいでしょう。どうしても担任が参観できないときは、副担任をTTとして配置し、授業後に授業での見取りを担任と共有することで、見取りの漏れがないようにすることも有効です。

図16「持ち回り道徳」の構造図



	A先生	B先生	C先生	D先生	E先生	F先生
1週	1組	2組	3組	1組	2組	3組
2週	2組	3組	1組	1組	2組	3組
3週	3組	1組	2組	1組	2組	3組

※A～Cは副担任、D～Fは担任の場合を想定

## 道徳における生徒の自己評価 Q&A⑤

生徒の自己評価と「持ち回り道徳」が組み合わせる利点は？



具体的に3つあります。

- ① その教師ならではの教材で**生徒が多様な視点に触れる機会**
- ② 何度も同教材の授業を行うことで**教師の授業力が向上**
- ③ 自己評価によって推敲された**良質な授業プランの蓄積**  
生徒の様々な学びを拾うために多面的な見取りの心がけを！





京都発！確かな教育実践のために 31

### 道徳における「生徒の自己評価」活用の手引

—生徒の真情に迫る道徳の記述式による評価と授業力向上への手立て—

発行 平成29年3月

発行元 京都市総合教育センター 研究課・カリキュラム開発支援センター

〒600-8023 京都市下京区河原町通仏光寺西入ル

TEL 075-371-2705 FAX 075-353-4851